

〈ニュース・リリース〉

第6回 安来清水寺仏教文化講座

瑞光山 清水寺 2010年5月22日(土) 午後1時から5時
(財) 東方学院長 前田専學(東京大学名誉教授、東方研究会理事長)
東方学院講師 佐久間留理子(東方研究会研究員)

2010年5月11日

財団法人東方研究会・東方学院

財団法人東方研究会・東方学院(東京都千代田区外神田)では、5月22日(土)に宗教法人瑞光山清水寺(島根県安来市清水町)と共催で、第6回仏教文化講座「身近なお経と仏像成立の歴史」を、清水寺光明閣にて開催(定員200名)。この講演会に御紙読者を無料招待致します(オープン方式)。

第6回を迎える本年は、当財団の理事長で東方学院長を務める前田専學(インド哲学・仏教学)が「中村元先生の所依の経典について」(80分)、東方学院中部地区教室で講師を務める東方研究会研究員、佐久間留理子(インド仏教美術)が「仏像成立の歴史～インドを中心として～」(80分)をテーマに講演します。

東方研究会・東方学院の創立者である文化勲章受章者・東京大学名誉教授の中村元(1912～1999 島根県松江市生まれ、哲学者、宗教学者)は世界的なインド哲学・仏教学の権威であり、日本における比較思想の開拓者でした。

『東洋人の思惟方法』『初期ヴェーダ哲学史』『比較思想論』などの著作があり、『決定版中村元選集』に主要な著作の多くが収められています。『仏教語大辞典』の編纂は、一個人による仕事としては類まれな業績として世に知られています。また、岩波文庫の『ブッダのことば』『ブッダ最後の旅』など、原始仏教経典をインドの原典から平易な現代日本語に翻訳したことも知られています。東方研究会・東方学院は、その中村が生涯追求し続けた「東洋思想の研究とその普及」という理念に賛同し、そのもとに集う研究者により運営される研究、普及機関です。

中村元は1912年、島根県松江市の生まれ。父親の転勤にともない翌年には上京するものの、故郷の松江市には生前たびたび訪れ、その際、安来市の清水寺にも夫人を伴いしばしば立ち寄っています。また、1989年には松江市名誉市民となっています。

こうした縁で、当財団では6年前より、中村ともゆかりの深い瑞光山清水寺との共催により、東方学院に講座を持つ大学教授、各宗の専門家、新進の研究者たちの講演(質疑応答を含む)を通じて仏教とともに学ぶ「仏教文化講座」を開催してきました。

講座は、第1回の「仏教と人間：その真髄を求めて」(釈悟震)、「ラフカディオ・ハーンと仏教」(前田専學)を皮切りに、「神と仏の出会い—神仏集合思想」(水上文義)、「ラフカディオ・ハーンと神道」(前田専學)、「武士道と仏教との交差—戦闘者の倫理から治者の倫理へ」(森和也)、「如何に生きるべきか—仏教の倫理」(前田専學)「仏道はどのように歩むべきか—白隠禅師の書画を通して」(堀内伸二)、「共生思想の故郷を訪ねて」(前田専學)、「お経とは何か～お経の種類とその教えの相違～」、「苦について～真理へのめざめ～」(佐藤宏宗)と、内容も多彩に回を重ねています。我が国におけるインド哲学・仏教学研究の第一人者・前田専學が自ら足を運んで講演する、ということも、本講座が好評を博している理由の一つです。

東方研究会・東方学院では今後も出雲の皆様と共に学芸興隆の機運を高めていきたいと考えています。松江市が生んだ偉大な哲学者、中村元が私財を投じて育んだ東方学院。その精神を受け継ぐ哲学者の講演に、御紙読者を無料ご招待します。

尚、財団の概要についてはホームページ <http://www.toho.or.jp> をご参照ください。

〈開催概要〉

＝ 第6回 安来清水寺仏教文化講座 ＝
「身近なお経と仏像成立の歴史」

【日 時】 2010年5月22日(土) 午後1時～5時
【場 所】 安来市 瑞光山清水寺 光明閣2階(島根県安来市清水寺)
【定 員】 200名
【聴講料】 無料

応募要項 (※御紙読者のお申込み・お問い合わせ先)

～ハガキ、電話、ファックス、メールのいずれかでお申し込み下さい～

安来清水寺・仏教文化講座聴講 御紙係
電話：0854-22-2151 / FAX：0854-22-2107 / E-mail：kansu@kiyomizudera.jp
〒692-0033 安来市清水町528
応募締め切り 5月20日(木) ※定員になり次第締め切り。

講演テーマ① 「中村元先生の所依の経典について」

講演者： 前田 専學(まえだ せんがく) 博士
日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授、武蔵野大学名誉教授、
(財)東方研究会理事長 兼 東方学院長
2002年勲三等旭日中綬章、1989年日本学士院賞
専 攻： インド哲学・仏教学、ラフカディオ・ハーン研究
著 書： 『インド思想史』(東京大学出版会)、『ジャータカ全集3』(春秋社)、
『ブッダを語る』(日本放送協会出版)、他多数

講演テーマ② 「仏像成立の歴史～インドを中心として～」

講演者： 佐久間 留理子(さくま りりこ) 博士
(財)東方研究会・研究員、東方学院講師
専 攻： インド仏教美術、インド哲学・仏教学
著 書： *Sadhanamala: avalokitesvara section*(Delhi, Adroit Publisher)、
「観自在菩薩の説話と美術～大英図書館所蔵『カーランダ・ヴェーハ』の装飾写本を中心として」『凡アジアの仏教美術』(中央公論美術出版)等

〈本資料に関するお問い合わせ先〉
財団法人 東方研究会・東方学院 事務局 電話：03-3251-4081 / FAX：03-3251-4082

本件担当： 佐々木(広報担当)
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-17-2

※大変お手数ですが、ご取材・ご掲載の際には、ご一報賜りますようお願い申し上げます。

